

第12回NISOCインターネットセミナー

21世紀型インフラ整備へのインターネットの責任

－東日本大震災が明らかにした日本の強みと課題－

東京大学大学院教授 WIDE Project代表 **江崎 浩 先生**

日時：10月29日（土） 14:30～16:45 (14:00開場)

場所：新潟市中央公民館 交流ホール2 (約50人収容)

<http://www.city.niigata.jp/kouminkan/chuou/index.html>

私たちは東日本大震災や水害に遭い、
様々な通信媒体の力が発揮されたことを
目の当たりにすることとなりました。

不可欠の存在となったインターネット。

これからのIPネットワークや通信インフラ、
データセンター、人材等についての
課題について、江崎浩先生をお迎えし、
ご講演を頂きます。



講師略歴

1987年九州大学 工学部電子工学科 修士課程了

同年4月 株式会社東芝 入社 総合研究所にて
ATMネットワーク制御技術の研究に従事。

1990年より2年間 米国ニュージャージー州 ヘル
コア社 訪問研究員 (Visiting Researcher)

1994年より2年間 米国ニューヨーク市コロンビ
ア大学 CTR(Centre for Telecommunications
Research)にて客員研究員。高速インターネッ
トアーキテクチャの研究に従事。

1994年ラベルスイッチ技術のもととなるセルス
イッチルータ技術を IETF に提案し、その後、セル
スイッチルータの研究・開発・マーケティング
に従事。IETF の MPLS 分科会、IPv6 分科会
では、積極的に標準化活動 に貢献している。

1998年10月より 東京大学 大型計算機センター
助教授

2001年4月より 東京大学 大学院 情報理工学系
研究科・工学部 電子情報工学科 助教授

2005年4月より 東京大学 大学院 情報理工学系
研究科・工学部 電子情報工学科 教授

その他：WIDEプロジェクト代表。東大グリーン
ICTプロジェクト代表、Live E! プロジェクト
代表、MPLS-JAPAN代表、IPv6普及・高度化
推進協議会専務理事、IPv4アドレス枯渇対応タ
スクフォース代表、JPNIC副理事 長、IPv6
Forum Fellow、ISOC理事、日本データセン
ター協会 理事・運営委員長
工学博士(東京大学)。

・ 入場は無料です。

- ・ 事前申し込みは必要ありません。当日、会場に直接お越しください。
- ・ 定員は 50 名です。定員を超えた場合は、入場をお断りする場合がありますことをご了承ください。
- ・ できるだけバス等の公共の交通機関でお越しください。
- ・ お車でお越しの際は周辺有料駐車場をご利用ください。

主催



新潟インターネット研究会
Niigata Internet Society

協力



www.ncom.ad.jp



新潟県三条市に根付く、地域密着型プロバイダ